

平成17年1月期
第1四半期
決算概況

株式会社 ACCESS
平成16年6月11日



本資料についての注意点

- 本資料に含まれる業績目標等の将来数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであります。
- 将来数値には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの将来数値と異なる場合がありますので、この将来数値に全面的に依拠して投資等の判断を行なうことは差し控えてください。



本決算のポイント

*** 連結業績は、売上高2,736百万円、経常利益569百万円**

- ・連結各子会社は、売上高、経常利益ベースで、予想を上回る結果となった。
- ・単体は、製品、ロイヤリティーともに売上高が予想を大幅に上回り、セールス・ミックスの改善、販管費のコントロールにより、大幅な黒字化を達成。

*** 単体業績は、売上高2,077百万円、経常利益463百万円**

- ・FOMA、海外向け携帯電話が好調で、売上高は予想を大幅に上回った。
- ・販管費は、コスト・コントロール等により、予想を約110百万円下回った。

*** 単体の売上構成におけるロイヤリティー比率は、51%となり、大幅に比率を改善した（前年通期36%）**

第1四半期（2月～4月）のハイライト

連結

(百万円)	実績	予想レンジ	前年同期	想 定	未 確 定 要 素	コ メ ン ト
売上高	2,736	1,750 ~ 1,850	1,408	・ASE : 欧州での国際-modeの売上寄与は、前期並みに想定。	・欧州での国際-modeの普及度合	・国際-modeの受託開発とロイヤリティー収入 / ドコモ
営業利益	551	30 ~ 30	240	・ASC : チャイナ・ユニコム案件の売上寄与は、Q2以降に、	・中国でのMMSサービスの普及度合	向けにサーバーソフトを供給
経常利益	569	50 ~ 10	232	・AP : 出版売上、デジタルコンテンツ売上は、前期より若干増	・デジタル・コンテンツの売上寄与の時期	
当期純利益	313	50 ~ 10	199	と想定。		・連結各子会社は、売上高、経常利益ベースで、予想を上回る結果となった。

単 体

(百万円)	実績	予想レンジ	前年同期	想 定	未 確 定 要 素	コ メ ン ト
売上高	2,077	1,350 ~ 1,450	1,057	・売上構成比(通期予想) 製品:ロイヤリティー=60:40	・3G端末を中心とした携帯電話の新機種による当社	・売上高は、予想を大幅に上回り、販管費はコスト・コントロール等により、予想を約110百万円下回った。
営業利益	442	0 ~ 70	13	・製品粗利率(通期予想) 51.6%	ロイヤリティー収入への影響	
経常利益	463	0 ~ 60	20	・売上高販管費比率(通期予想) 43%		・売上構成比(1Q実績) 製品:ロイヤリティー=49:51
当期純利益	237	0 ~ 35	52			・製品粗利率(1Q実績) 40% ・売上高販管費比率(1Q実績) 40%

連結決算ハイライト

連結対象会社：連結子会社 6 社、持分法適用関連会社 1 社

(百万円)	第1四半期 (当期)	第1四半期 (前年同期)	前年同期比	前年通期	前年通期比
売上高	2,736	1,408	94.3%	8,793	31.1%
売上総利益	1,560	752	107.3%	5,078	30.7%
販管費	1,008	993	1.6%	3,783	26.7%
営業損益	551	240	-	1,295	42.6%
営業外損益	17	8	-	91	-
経常損益	569	232	-	1,204	47.2%
特別損益	14	32	-	19	-
法人税等	241	1	-	244	-
当期純損益	313	199	-	1,429	21.9%

連結各子会社の業績（第1四半期：2月-4月）

ASA：アクセス・システムズ・アメリカ・インク

ASE：アクセス・システムズ・ヨーロッパ・ゲー・エム・ペー・ハー

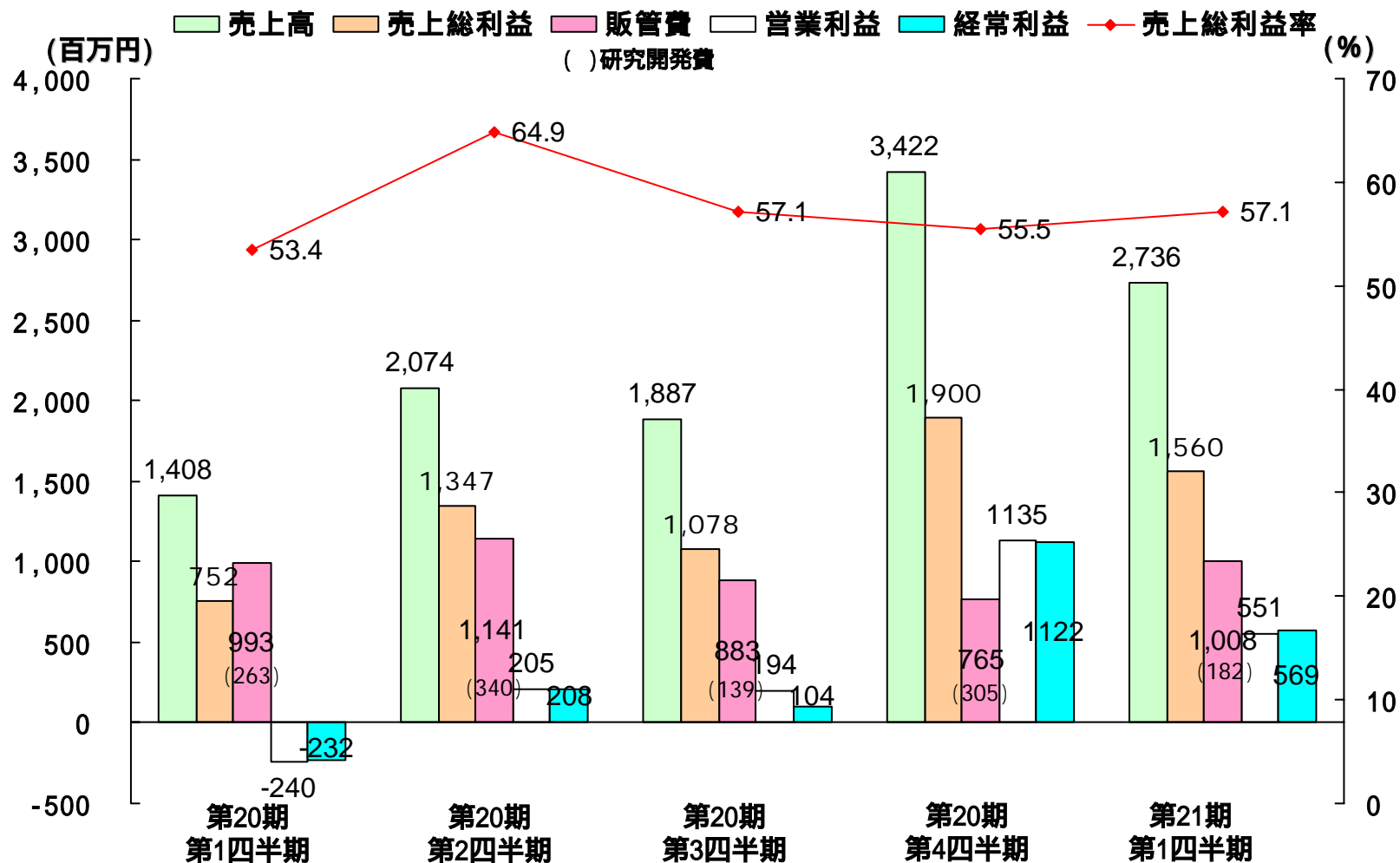
ASC：アクセス・チャイナ・インク

AP：株式会社アクセス・パブリッシング

AH：株式会社アクセス北海道

（百万円）	ACCESS	ASA	ASE	ASC	AP	AH	修正	連結合計
売上高	2,077	99	326	55	288	15	125	2,736
売上総利益	1,264	73	230	7	87	2	104	1,560
販管費	821	23	154	27	85	5	110	1,008
営業損益	442	50	75	20	1	3	5	551
経常損益	463	50	73	19	1	3	2	569
法人税等	227	-	-	-	0	0	14	241
当期純損益	237	36	74	19	1	3	12	313

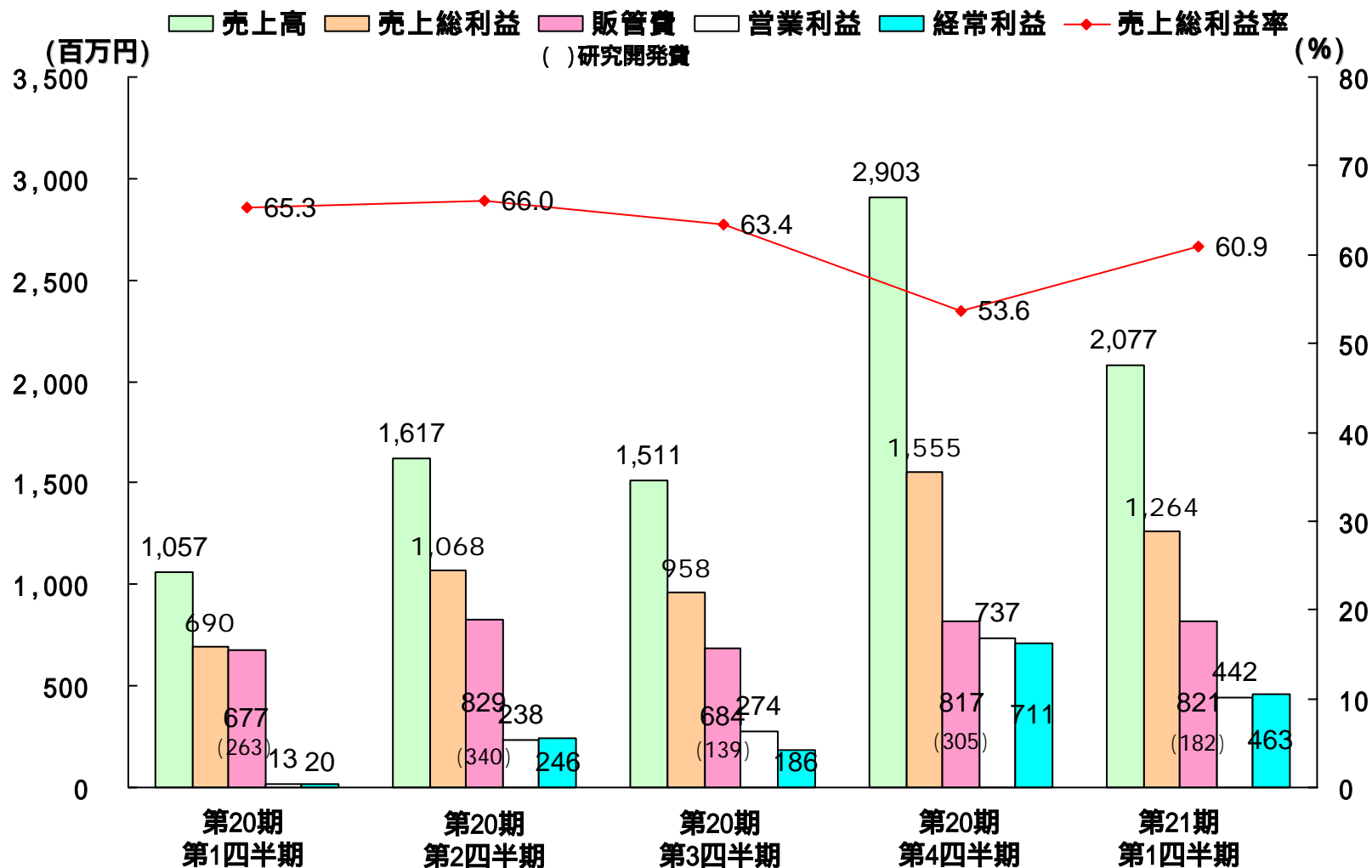
四半期毎の売上高等の推移（連結）



単体決算ハイライト

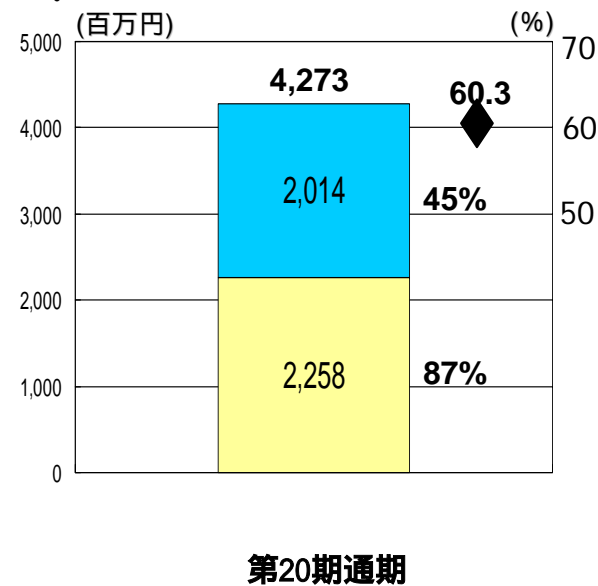
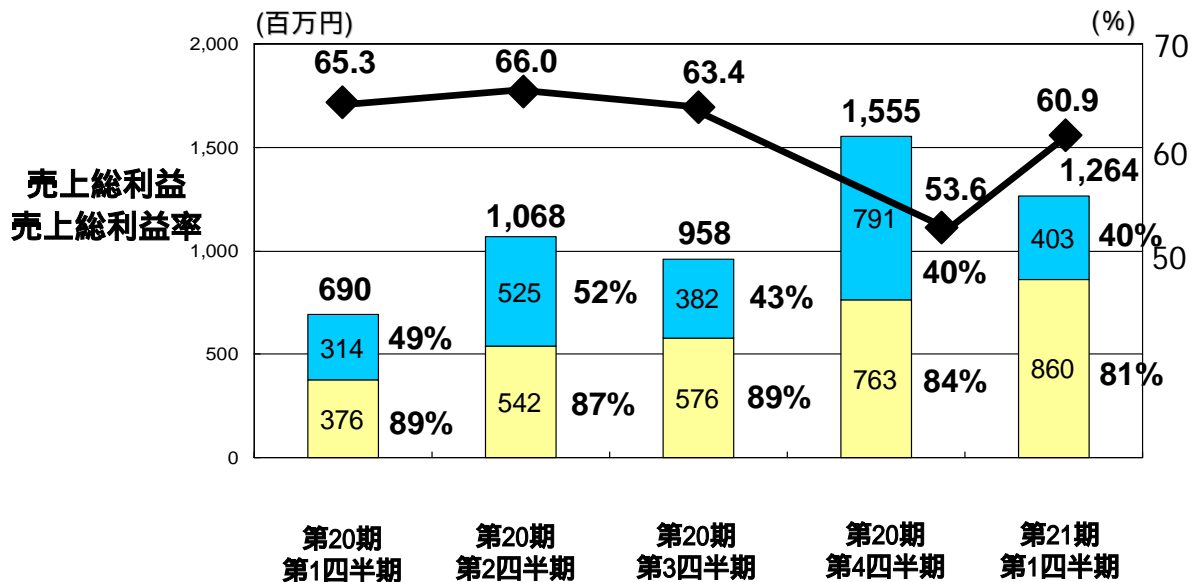
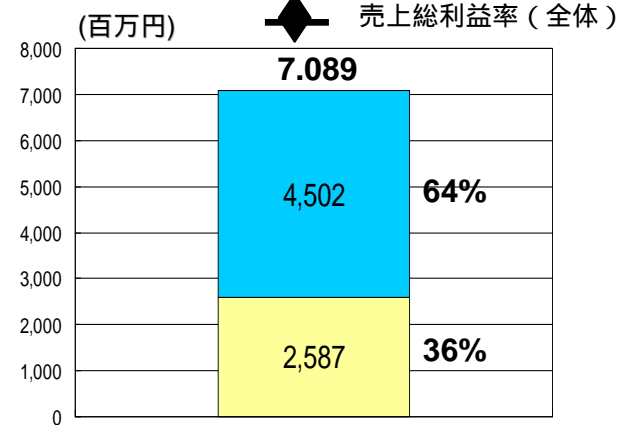
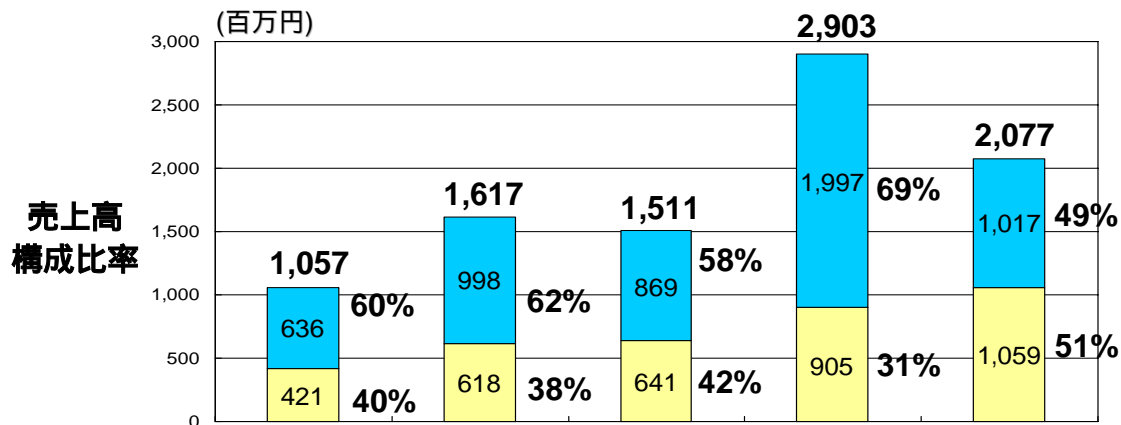
(百万円)	第1四半期 (当期)	第1四半期 (前年同期)	前年同期比	前年通期	前年通期比
売上高	2,077	1,057	96.4%	7,089	29.2%
売上総利益	1,264	690	83.1%	4,273	29.6%
売上総利益率	60.9%	65.3%	-	60.3%	-
販管費	821	677	21.3%	3,008	27.3%
営業損益	442	13	3,202.0%	1,264	35.0%
営業外損益	21	6	-	99	-
経常損益	463	20	2,196.7%	1,164	39.8%
特別損益	0	32	-	1,055	-
法人税等	227	0	-	276	-
当期純損益	237	52	355.2%	385	61.5%

四半期毎の売上高等の推移（単体）



売上高・売上総利益の推移（単体）

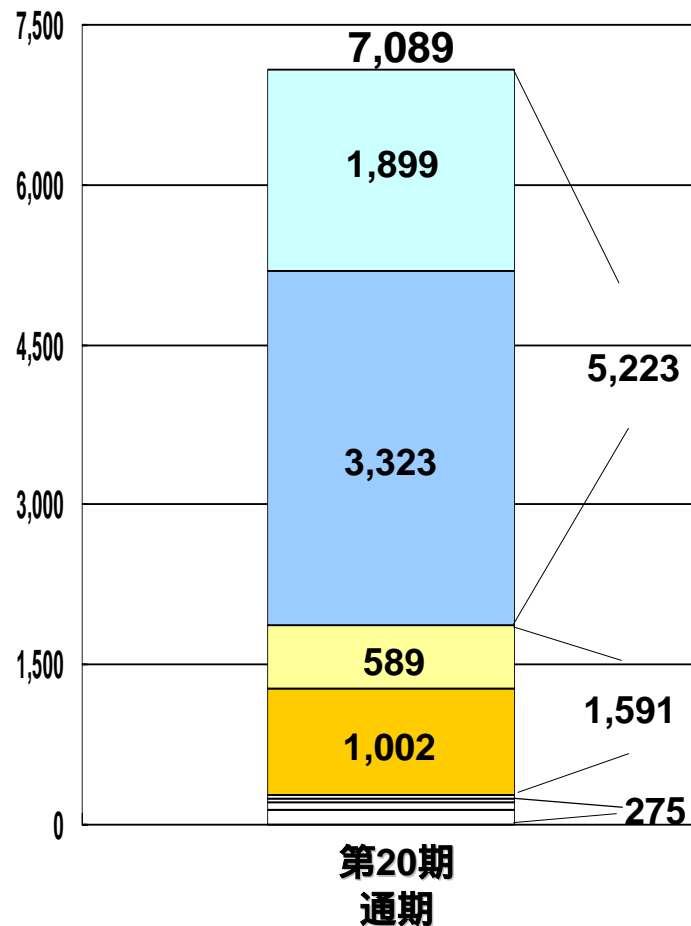
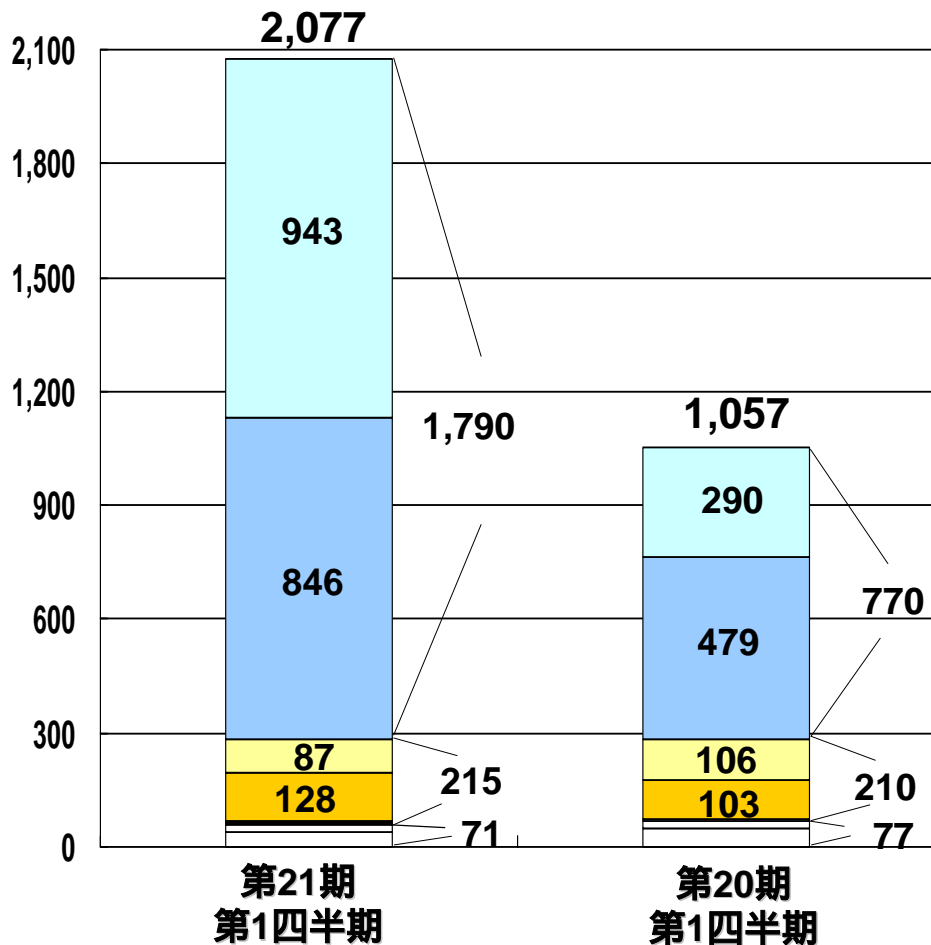
■ 製品売上
■ ロイヤリティー
◆ 売上総利益率（全体）



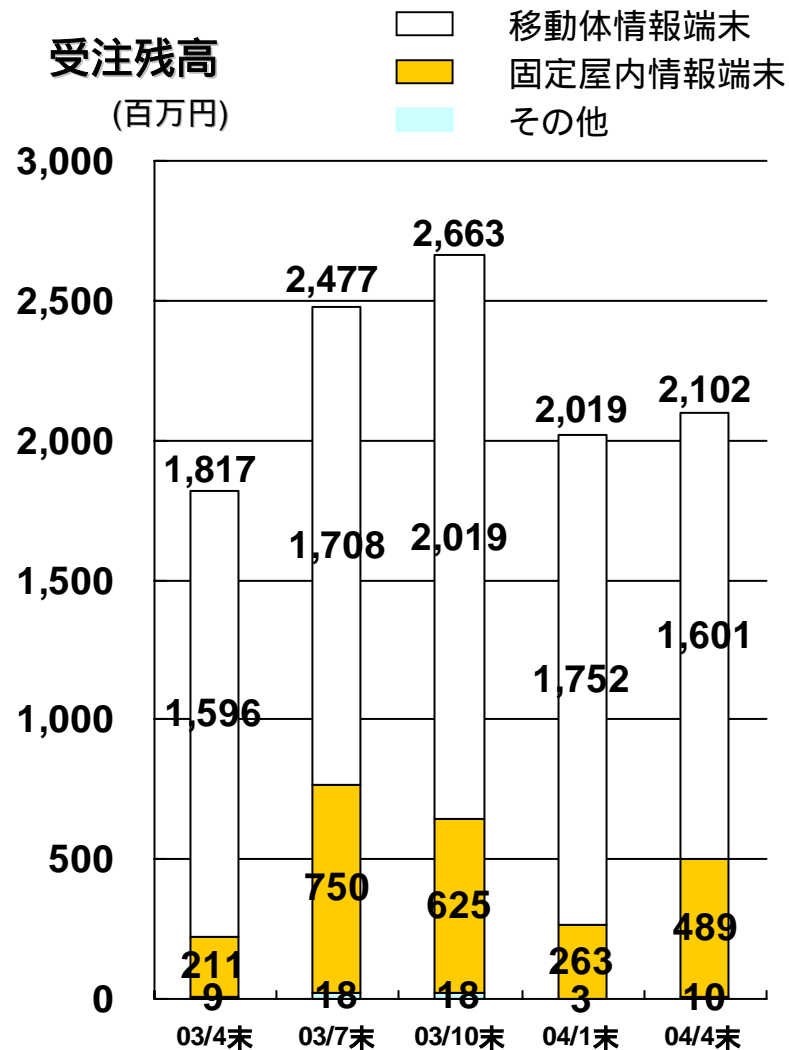
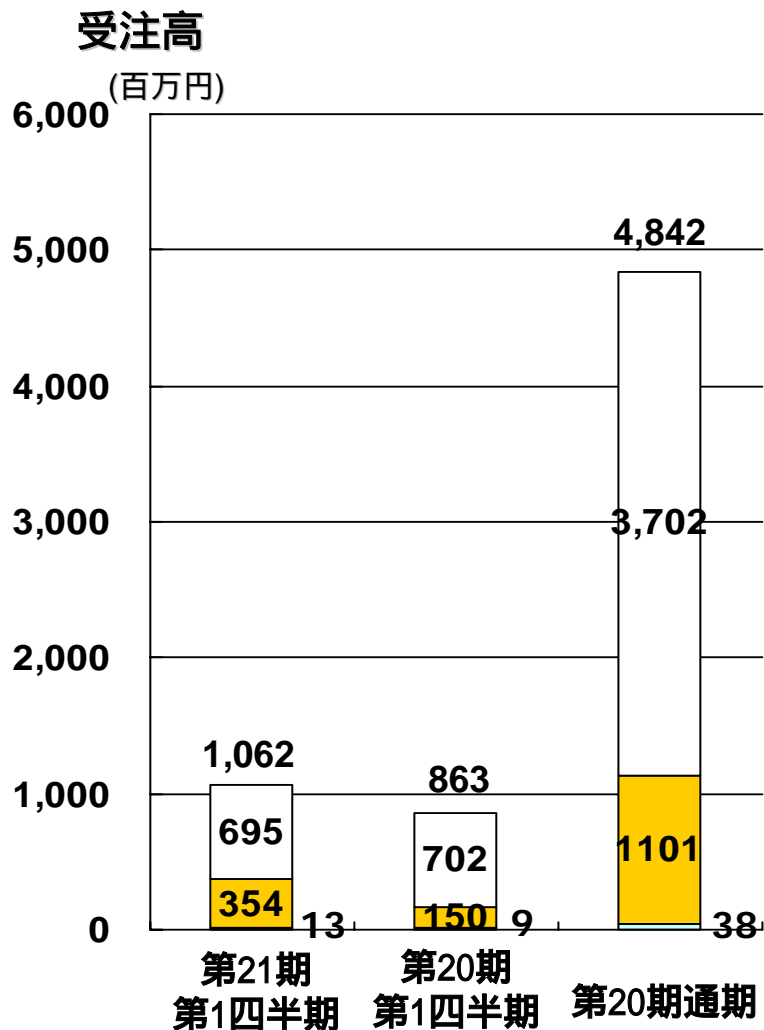
各売上高の内訳（単体）

- 移動体情報端末(ロイヤリティー)
- 移動体情報端末(製品)
- 固定屋内情報端末(ロイヤリティー)
- 固定屋内情報端末(製品)

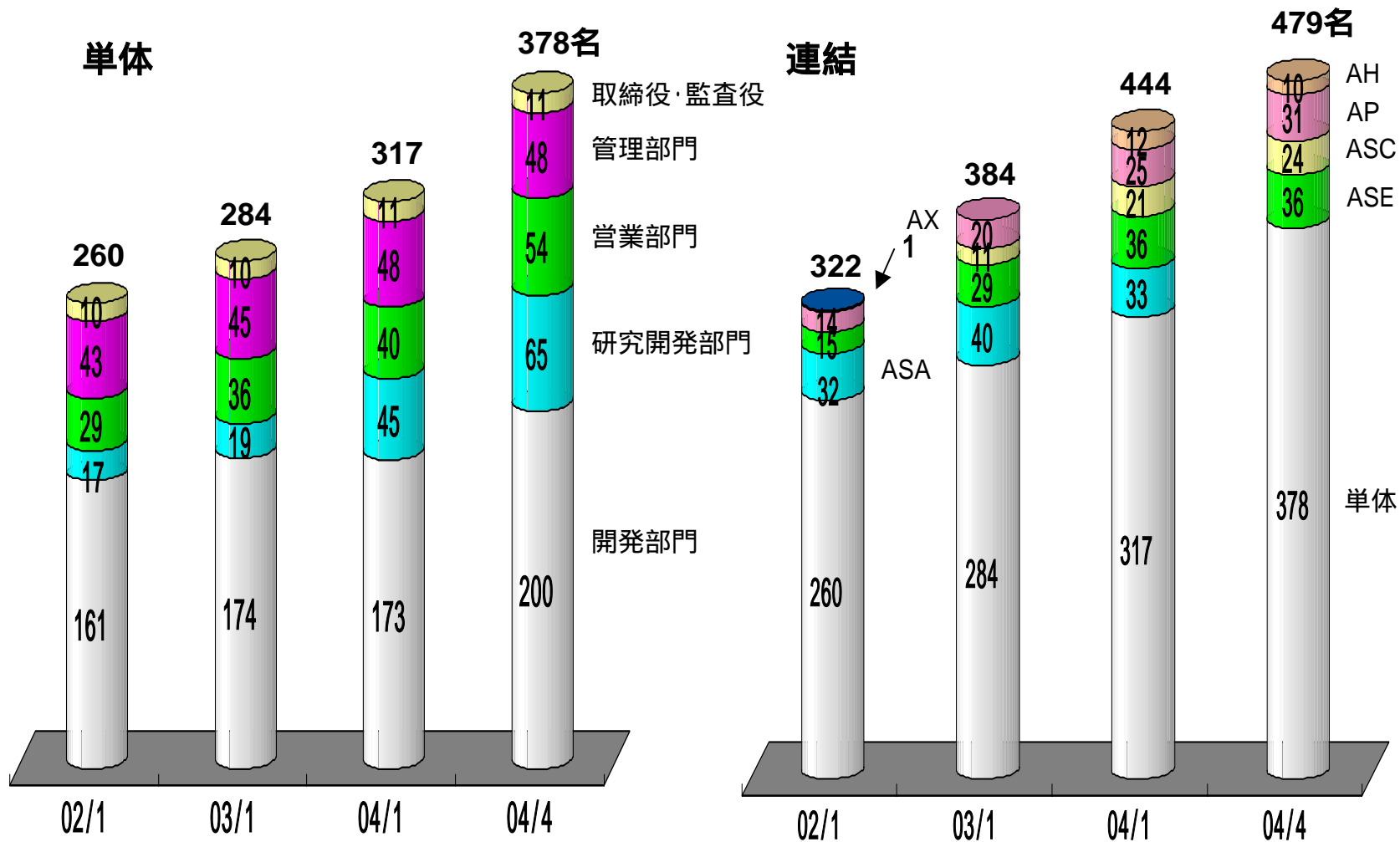
(百万円) □ 基盤開発・受託開発・その他(ロイヤリティー+製品) (百万円)



受託開発の受注状況（単体）



従業員の推移（単体・連結）



連結貸借対照表（要約）

（百万円）	第21期第1四半期末	第20期第1四半期末	第20期期末
・ 流動資産			
現金・預金	5,864	3,979	5,445
売上債権	2,095	1,342	2,365
たな卸資産	912	495	833
その他	297	355	306
・ 固定資産			
有形固定資産	701	572	722
無形固定資産	577	163	545
投資その他の資産	810	523	678
合 計	11,259	7,433	10,897
・ 流動負債	1,794	1,188	1,871
・ 固定負債	77	77	72
少数株主持分	2	2	2
・ 自己資本	9,384	6,164	8,950
合 計	11,259	7,433	10,897

単体貸借対照表（要約）

（百万円）	第21期第1四半期末	第20期第1四半期末	第20期期末
・ 流動資産			
現金・預金	5,227	3,448	4,865
売上債権	1,726	1,208	2,098
たな卸資産	846	493	724
その他	342	308	343
・ 固定資産			
有形固定資産	651	488	651
無形固定資産	441	152	402
投資その他の資産	1,746	2,326	1,706
合 計	10,983	8,426	10,793
・ 流動負債	1,176	525	1,393
・ 固定負債	77	67	67
・ 自己資本	9,730	7,834	9,332
合 計	10,983	8,426	10,793

連結キャッシュ・フローの状況(要約)

(百万円)	第21期 第1四半期	第20期 第1四半期	第20期 通期
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	550	496	1,250
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	331	116	876
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	207	4	1,135
IV. 現金及び現金同等物 増加	419	620	1,489
V. 現金及び現金同等物 期首残高	4,105	2,616	2,616
VI. 現金及び現金同等物 期末残高	4,525	3,236	4,105

税引前当期純利益: 555百万円	有形・無形固定資産 の取得: 166百万円	税金等調整前 当期純利益: 1,184百万円	株式発行による収入: 1,178百万円
	税引前当期純損失: 199百万円 売上債権の減少: 884百万円		定期預金の預入・解約による支出: 546百万円 有形・無形固定資産の取得: 481百万円

第2四半期(5月～7月)のガイドライン

連結

(百万円)	レンジ		想 定	未 確 定 要 素
	当四半期	(前年同期)		
売上高	2,000 ~ 2,300	(2,074)	・ASE : 欧州での国際i-modeの売上寄与は、前期並みに想定。	・欧州での国際i-modeの普及度合
営業利益	150 ~ 250	(205)	・ASC : チャイナ・ユニコム案件の売上寄与は、Q2以降に。	・中国でのMMSサービスの普及度合
経常利益	150 ~ 250	(208)	・AP : 出版売上、デジタルコンテンツ売上は、前期より若干増と想定。	・デジタル・コンテンツの売上寄与の時期
当期純利益	70 ~ 120	(167)		

単 体

(百万円)	レンジ		想 定	未 確 定 要 素
	当四半期	(前年同期)		
売上高	1,600 ~ 1,900	(1,617)	・売上構成比(通期予想) 製品:ロイヤリティー=60:40	・3G端末を中心とした携帯電話の新機種による当社ロイヤリティー収入への影響
営業利益	100 ~ 300	(238)	・製品粗利率(通期予想) 51.6%	
経常利益	100 ~ 300	(246)	・売上高販管費比率(通期予想) 43%	
当期純利益	50 ~ 180	(205)		